

射水市農業委員会委員候補者の推薦及び応募の状況(最終公表)

令和5年9月29日現在

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	農業に関する経歴	農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
1	団体推薦	すみや 炭谷 いちぞう 一三	団体職員	65	男	令和2年12月～現在 射水市農業委員 平成12年9月～現在 合併によりいみず野農業協同組合職員 平成30年4月～現在 大門土地改良区副理事長	水稲		大門町土地改良区	-	-	-	土地改良事業の実施並びに農業用排水路及び農道の維持補修	齊藤 高志	1,454人	大門町土地改良区管内の農地地権者並びに耕作者	被推薦者は、長年農業協同組合に従事し、稲作育成並びに営農の組織化に尽力されてきた。また、平成30年より大門町土地改良区の理事となる。その中で副理事長として土地改良事業の推進に貢献されている。
2	団体推薦	さかい 坂井 きちさぶろう 吉三郎	農業	71	男	平成27年1月～平成28年2月 (農)グリーンファーム西高木理事 平成28年2月～現在 (農)グリーンファーム西高木代表理事	水稲、大豆	○	大江地域振興会	-	-	-	稲作農業を主産業とする5つの町内会で構成される大江地区住民相互の交流・生活環境の保持・改善等に寄与する。	森永 隆	2,114人	大江地区(5町内会)住民	被推薦者は、(農)グリーンファーム西高木の代表理事(組合長)として手腕を発揮し、組合員との連絡調整、意見の取りまとめ、農地の集約化に多大な貢献をし現在に至る。この事から農業委員として、その職責に耐える能力を十分に有していることから推薦するものです。
3	団体推薦	はせがわ 長谷川 たつお 達夫	農業	73	男	平成26年1月～令和4年12月 (農)上野・平野営農理事 令和元年6月～令和3年5月 農協総代	水稲、露地野菜		(農)上野・平野営農	-	-	-	水稲等栽培のため各地区相互の連絡調整及び、地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	高松 善一	56人	(農)上野・平野営農組合員	被推薦者は、平成12年に当地区で集落営農組合を組織した際の中心人物の一人であり、平成26年に当営農組合を法人化した時の理事の一人です。集落営農を立ち上げた際には、組合員との連絡調整等、意見の取りまとめに多大な貢献をしている。また、農地・農業関係にも詳しく、その職責に耐えられる能力を十分に有していることから、当地区の農業委員として推薦する人物です。
4	団体推薦	たかごし 高越 ひろし 博	農業	60	男	平成15年2月～令和5年3月 (農)ファームふたくち事務局 平成20年4月～現在 本田環境保全会役員 平成30年4月～現在 JAいみず野青年部三島野支部長	水稲		ふたくち地域振興会	-	-	-	二口地区の町づくり全般にわたり、各自治会相互の連絡協調及び自治活動の発展を図ることを目的とする。	三川 俊彦	約1,300人	地区住民	被推薦者は、平成15年農事組合法人ファームふたくち設立時より、事務をほぼ一手に引き受け60歳にて退職。以降、嘱託として在籍中。 平成20年本田環境保全会(現・多目的機能支払交付金活動)立ち上げの際に、中心メンバーの一人として役員となる。主に会計担当として、現在に至る。 平成30年よりJAいみず野青年部三島野支部長となり、小学生対象チャレンジ農業体験等、青年部活動の運営に参画しており、現在に至る。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者									
		氏名	職業	年齢	性別	農業に関する経歴	農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由	
5	個人推薦	おもて たかお 表 隆夫	自営業	64	男	平成24年2月～平成26年1月 平成26年2月～平成29年1月 平成29年2月～平成30年1月	(農)広上営農組合委員 (農)あしつきの郷栽培部長 (農)あしつきの郷理事	水稻、露地野菜、施設野菜、大豆、麦		吉岡 一治 石崎 一貞	無職 会社員	70 64	男 男	-	-	-	-	被推薦者は自営業であり、時間的な余裕がある事とこれまで広上営農組合(現・あしつきの郷)で中心的な役割を果たし、経営・設備面でも知識が豊富である。平成21年に就農し、露地野菜の継続的な大量出荷に取り組み、米だけに頼らない収益改善に取り組み。JA直売所なっちゃんの開業に合わせ、野菜栽培の多角化を図った。 平成23年4月にあしつきの郷に名称変更後は建屋内設備の省力化・近代化に貢献。平成24年竣工の基盤整備事業では、経営規模の検討や環境問題にも取り組む。農事組合法人化の際には、定款の作成や税務関係の知識を生かし、法人化に貢献した。
6	個人推薦	すえなが ひさよし 末永 久義	農業	68	男	令和2年12月～現在 平成29年2月～現在 令和2年1月～現在 令和2年1月～現在	射水市農業委員 (農)ファームひばり副組合長 戸破土木委員長 戸破土木区長	水稻、露地栽培、大豆	○	岡田 努 山崎 昭雄 横堀 多一	農業 農業 農業	67 66 76	男 男 男	-	-	-	-	被推薦者は、平成20年に戸破地区の集落営農設立後も組織の役員として活動してきた。また、平成29年には(農)ファームひばりの創設に尽くされ、以来理事として組合員の連絡調整や意見のとりまとめ、農地の集約化に取り組んでいる。また、戸破地区には、3つの農業土木の区(団体)があり令和2年から戸破土木委員長として、農地の維持管理に取り組むとともに農業土木団体のリーダーとして他地区との調整を図るなど活躍している。併せて、令和2年から射水市農業委員として活躍している。 これらのことから、これまで幾多の役員を歴任され強い責任感で地域農業のリーダー的存在でもあり、農業の振興と活性化にも寄与していることから、農業委員として適任者である。よって、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。
7	団体推薦	やまもと やすお 山本 康雄	農業	62	男	昭和58年4月～令和元年3月 令和2年3月～令和5年6月 平成27年11月～現在	全農富山県本部職員 富山県農業協同組合中央会役員 (農)新田営農理事	水稻、麦	○	(農)新田営農	-	-	-	農業の経営	山本 克伸	35人	農業を営む個人で、住所・施設が組合の地区内にある者	被推薦者は、農業関連団体に在職中、平成17年に当地区で集落営農組合を組織した際のメンバーであり、平成27年に法人化して以降理事となっている。 組合を立ち上げた時から、会計事務を担当するとともに、組織と行政や関係団体との調整を行い、組織の運営に尽力してきたところである。 また、農業関連団体に在職中は、農地・農業関係の業務を担当してきたため、その職責に耐えられるものと認識し、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者									
		氏名	職業	年齢	性別	農業に関する経歴		農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
8	団体推薦	はやし やすひろ 林 康弘	農業	67	男	令和2年12月～現在 平成29年2月～現在 令和3年4月～現在	射水市農業委員 (農)新開発営農代表理事 射水平野土地改良区理事	水稻、麦	○	新開発生産組合	-	-	-	水稻・麦等栽培のため、各地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	石黒 誠	45人	新開発生産組合員	被推薦者は、平成29年より(農)新開発営農代表理事となり率先して農事に取り組み、新しい技術(ドローン)の導入、組合員の農事に関する相談に応じる等、優れた指導から人望の厚い人物である。また、その手腕から農業関係の理事を務めている。更に、農地・農業関係に詳しく、その職責に耐えられる能力を有していることから当地区の農業委員に推薦するに相応しい人物である。
9	団体推薦	たきだ しゅうせい 瀧田 秀成	会社役員	58	男	平成8年4月～平成10年3月 平成18年7月～現在	射水新湊農業後継者クラブ会長 射水市担い手連絡協議会	へちま		中野生産組合	-	-	-	水稻等栽培のため各地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	長谷川 淳一	47人	中野地区で水稻等の農業を行っている者	被推薦者は当地区で農業経営の法人化等の中心的な人物であり、組合員との連絡調整等に多大な貢献をし、農業関係の役員等も歴任しているところであります。よって、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。
10	団体推薦	ほり だだし 堀 正	農業	76	男	平成26年12月～現在 平成20年12月～現在 令和3年3月～現在 令和5年2月～現在	射水市農業委員 水戸田基盤整備委員会副委員長 富山県農業会議理事 農事組合法人みとだ営農組合長	水稻、施設野菜、大豆、麦	○	水戸田地域振興会	-	-	-	水戸田地域全般の水稻栽培等の連携と調整をはかり、健全な発展を図ることを目的とする。	坂井 芳則	313人	水戸田、生源寺、市井、若林、藤巻、竹鼻、開口の農業従事者	被推薦者は平成14年に水戸田地区で水戸田営農組合の設立の中心になった人物であり、平成25年3月に長年勤めてきた職場を退職後、同年12月に水戸田営農組合の法人化に貢献した。それ以降、水戸田地区からの農業委員に推薦され、水戸田地域の組合員との意見とりまとめや連絡調整に努め、農業関係者からの信頼も厚い。 また、農地・農業関係の歴史や法律等にも詳しく、農業委員として適任な人材であることから、これまでも農業委員として推薦してきたところであり、その力量が認められ、令和2年から農業委員会の会長職を務め、現在に至っている。このことから、水戸田地区として農業委員に相応しい人物であることから推薦する。
11	団体推薦	はせ 吉宗 長谷 吉宗	農業	70	男	令和3年2月～現在	(農)布目沢営農理事	水稻、枝豆、イチジク	○	(農)布目沢営農	-	-	-	水稻等栽培のため地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	小塚 守	50人	組合員	被推薦者は、在職時から布目沢営農に在籍し、平成16年に法人化してからは理事として、理事2人体制後は委員として活躍しており、現在は副代表理事として代表理事とともに布目沢営農の運営に尽力している。 農業の知識にも詳しく、その職責に耐えられる能力を十分に有していることから、当地区の農業委員として推薦する。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者								推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	農業に関する経歴		農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
12	個人推薦	まつい ただし 松井 正	農業	70	男	平成20年4月～現在 令和4年6月～現在	高場生産組合組合員 農協総代	水稲		土田 彰 寺井 直人	農業 団体職員	82 57	男 男	-	-	-	-	被推薦者は、平成26年に勤務してきた会社を退社後、地域のために自治会の世話をし、自治会長を2期4年間務める。高場生産組合の組合員としても真面目で、同組合員からの信頼も厚く、協調性のある人物である。よって当地区の農業委員として相応しい人物と思われる。
13	団体推薦	しらのやま かずお 白山 一男	家庭薬配置業	73	男	令和2年12月～現在 平成19年9月～平成27年9月 平成27年9月～現在	射水市農業委員 (農)アグリ21理事 (農)アグリ21副組合長	水稲、麦	○	沖塚原自治会	-	-	-	水稲、麦、大豆の生産情報、病虫害防除等の指導を行い、地区の健全な発展を図ることを目的とする。	岸 敏博	67人	沖塚原地区に農地を有する者	被推薦者は、現在も当地区の集落営農組合の副組合長として活躍中であり、市議員等とも協調して地域の発展に尽力しております。 また、これまでの農業委員の経験を生かして、これからも地域のために尽くされると、寺塚原地区、坂東地区からも推薦をいただきましたので、当地区の農業委員として推薦いたします。
14	団体推薦	きのした えいさく 木下 栄作	農業	67	男	令和3年2月～現在	(農)三ヶ南部理事	水稲、大豆、麦	○	(農)三ヶ南部	-	-	-	農業を通じて地域社会に貢献する。	安吉 俊和	52人	組合員	被推薦者は当営農組合法人化の発足時、平成26年12月から令和3年2月まで組織の事務局長として、令和3年2月より現在まで理事として中心的な活動をしてきました。 また、公務員OBとしての経験を活かしGAPの認証時の設備改善や各規約作成などに主導的役割を果たしました。地域での信望も厚く農業委員として相応しい人物であります。なお、当三ヶ地区の地域振興会、(農)ファーム三ヶ北部、三ヶ土木委員からも推薦を受けております。
15	団体推薦	あかし しげる 明石 茂	農業	73	男	平成26年12月～現在 平成26年1月～現在 平成8年2月～平成18年1月 平成18年2月～平成23年1月 平成22年5月～平成25年5月	射水市農業委員 (農)ファーム作道理事 作道生産組合組合長 作道組合協議会評議員 JAいみず野理事	水稲、麦	○	作道生産組合	-	-	-	水稲等の栽培のため、各地区相互の連絡・調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	津田 浩幸	88人	作道生産組合員	被推薦者は、平成17年1月に営農組合を組織した際、中心の一人であり、平成27年に当該営農組合を法人化して以降、副代表理事(現在理事)の一人となり、経営に携わってきた。関係外部団体と組合員との連絡・調整・意見の取りまとめ等、農地の集積・集約化に多大な貢献をされ、その手腕は他の類をみない姿勢で農業関係の役員を歴任された。 更に農地・農業関係の法等にも詳しく、その職責に耐えられる能力を十分に有している。このことにより、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者								推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	農業に関する経歴		農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
16	団体推薦	たかはし あきら 高橋 彰	農業	73	男	平成11年1月～ 令和5年2月	(農)今井営農 役員	水稲、麦		今井生産組合	-	-	-	生産調整など	大橋 克彦	59人	組合員	被推薦者は、集落営農組合を組織した際の中心人物の一人であり、集落営農を立ち上げた際には、組合員との連絡調整等、意見の取りまとめ、農地の集積集約化に多大な貢献をしており、また、その手腕から農業関係の役員等も歴任しているところである。 農業関係にも詳しく、その職責に耐えられる能力を充分に有していることから、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。
17	団体推薦	やまざき よしお 山崎 善夫	農業	63	男	令和2年12月～ 現在 平成22年12月～ 令和元年12月	射水市農業委員 橋下条土木委員	水稲		橋下条地域振興会	-	-	-	地域の安全・安心・発展・住みよいため、住民相互の交流を図り連帯感を高め、市・行政と協働し、住みたい地域づくりを図る。	寺林 志朗	約 2,000 人	地区住民	被推薦者は、営農組合の委員として農業に従事し、地域農業の発展に尽力し、組合の人望も厚く責任感も行動力もあり、勉強家でもあり農業委員に相応しい人物であるため推薦するものである。
18	団体推薦	たなべ ひでお 田邊 秀男	会社員	65	男	平成28年1月～ 現在	本江工区土木委員会	水稲		本江工区土木委員会	-	-	-	水稲に関する連絡調整及び農道・用排水路等の管理を行い、地区の健全で安全な発展を目指す。	三原 清忠	171人	本江地区の地権者(農地)及び耕作者	被推薦者は、土木委員会入会后、用水の管理をされています。朝夕と用水の巡回を行い、水位管理やゴミの始末を行い、農耕者の便宜を図っています。また、自治会活動も熱心で、昨年度まで長年にわたり自治会の会計を務めておられました。 以上のことも踏まえて、これからの農業委員の役割が期待されます。
19	団体推薦	きただ みきお 北田 幹夫	農業	68	男	令和4年12月～ 現在 昭和53年4月～ 平成28年3月 令和2年4月～ 現在 令和3年2月～ 現在	射水市農業委員 富山県職員 富山市営農サポートセンター講師 呉羽射水山ろく土地改良区常任委員	水稲、露地野菜		池多地域振興会	-	-	-	水稲等栽培のため、池多地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図る事を目的とする。	松本 靖彦	634人	池多地区住民(東太閤山を除く)	被推薦者は、当地区集落営農組合を組織した際に中心となった1人で、現在も役員を務めている。組合員の意見取りまとめや農地の集積集約化に活動中である。 農業、農地に関する法律にも詳しく、その職責に耐えられる能力を有している。当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者								推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	農業に関する経歴		農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
20	応募	かわごし やすこ 川腰 康子	無職	64	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	現在射水市の農業は、後継者不足や耕作放棄地などの様々な問題を抱えていると感じています。農業委員はこうした課題解決に目を向け、地域の農地利用を通じて地域づくりに貢献できるのではないかと考えます。 私は農業者ではありませんが、あくまでも中立の立場で、また女性目線を活かしつつ、農業者が安心して農業経営に取り組むことができるよう、地域における農業の世話役として微力ではありますが一翼を担えればと考え、このたび農業委員に応募するものです。
21	団体推薦	ひのうえ ゆたか 樋上 豊	家庭薬配置業	64	男	令和2年12月～現在 平成20年4月～現在 平成29年6月～現在	射水市農業委員 白石生産部区長 射水平野土地改良区監事	水稻		下地区地域振興会	—	—	—	地域コミュニティの活性化を図り安心して暮らせるまちづくりに寄与する。	尾上 清逸	約1,700人	下地区住民	被推薦者は、家業の農業及び配置薬業を父の死亡により継ぐこととなり、今日に至っている。若くして地区の信望厚く、生産部区長を長年担い、農業関係事業の計画、実施に手腕を振るっている。農業関係団体役員等も歴任していることから、能力を十分に有していると考えられ、当地区の農業委員として推薦するものである。
22	団体推薦	しまくら ただえつ 島倉 忠悦	農業	70	男	令和2年6月～現在	牛ヶ首用水総代	水稻、大豆	○	下地区地域振興会	—	—	—	地域コミュニティの活性化を図り安心して暮らせるまちづくりに寄与する。	尾上 清逸	約1,700人	下地区住民	被推薦者は、営農組織立ち上げ時より設立に向けて尽力し、現在、会計として組織に携わっている。農業関係にも詳しく能力も十分に有しており、当地区の農業委員として推薦するものである。
23	団体推薦	とさ よしひろ 土佐 好廣	農業	70	男	平成30年3月～令和2年3月	土木委員会	水稻、露地野菜		黒河地域振興会	—	—	—	黒河地域の活性化	高田 秋男	約3,100人	地区住民	被推薦者は、平成28年3月に勤めてきた会社を退職後、地元の認定農業者に農業従事する傍ら、専業農家に携わっている。また、令和4年より地域振興会職員として従事し、地域振興にも貢献している。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者								推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	農業に関する経歴		農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
24	団体推薦	さいだ ひろみ 齊田 博美	農業	65	女	—	—	水稻、露地野菜、果樹、筍		いみず野農業協同組合	—	—	—	農業生産力の増強と農業者の社会的・経済的地位の向上	塚本 清	12,754人	農業経営者及び従事者、組合事業利用者等	被推薦者は、稲作及び果樹等の栽培に夫婦で精力的に取り組んでおり、農業に対する高い見識を有している。また地域の農業事情に精通し、女性の地位向上の推進にも取り組んでいることなどから女性農業者からの信頼も厚い。 今後も豊かな感性と広い視野を生かした活動が期待できる人物であることから、女性農業委員として推薦する。
25	個人推薦	たかはら かずしげ 高原 和重	農業	66	男	平成27年10月～現在 令和4年9月～現在	(農)アグリ松ノ木理事 牧野用水区審議委員	水稻、大豆、麦	○	浦上 慶司 林 彰	会社員 農業	63 67	男 男	—	—	—	—	被推薦者は、勤務してきた会社を退社後、集落営農組合を組織した際の中心人物の一人であり、平成27年に当該営農組合を法人化して以降、現在は理事の一人となっている。 集落営農を立ち上げた際には、組合員との連絡調整等、意見の取りまとめ、農地の集積集約化に多大な貢献をされており、また、その手腕から農業関係の役員等も歴任しているところである。 更に農地、農業関係の法律等にも詳しく、その職責に耐えられる能力を充分に有していることから、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。